

## ◆ Q & A ◆

Q1

「子ども環境リーダー」の認定基準を教えてください。

A1

「環境講座の受講」及び「実践チェックシートの提出」をもって認定しております。

実践チェックシートについては、記入できていないところがあっても構いません。取り組んだ姿勢自体を評価します。

Q2

事前打ち合わせでは何を話しますか？

A2

事前打ち合わせでは、PCの接続確認及び環境講座の内容や先生方をお願いしたいこと等の説明をさせていただき、追加で取り入れたい内容等をお伺いしております。

ただし、省略することもできます。その際は、電話またはメールで必要事項をご相談させていただき、打ち合わせ時に共有している実施要領及び環境講座で使用する学習教材をお送りさせていただきます。

Q3

環境講座の内容を教えてください。

A3

### ①《基本》

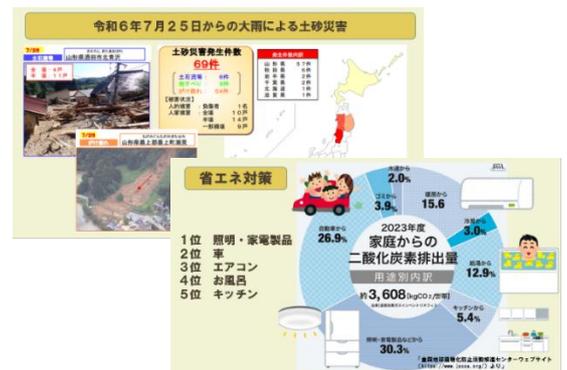
学習教材に沿って、省エネ・水・ごみ対策を総合的に学びます。

地球温暖化の危険性をより身近に自分事として捉えることができるよう、世界や日本基準のデータだけでなく徳島市のデータを取り入れたり、最新のニュースを引用したりしています。

また、コミュニケーションの機会、記憶に残る体験の提供を意識して、児童が個人・グループで考え発表する時間、実演・体感する時間も設けております。

基本の流れは以下のとおりです。

- ◇地球温暖化の仕組み・現状(気温の変化等)
- ◇地球温暖化の影響・将来予測・原因
- ◇デコ活アクションによる二酸化炭素の削減・節約効果
- ◇デコ活アクションを考える(グループワーク)
- ◇宿題(実践チェックシート)の書き方等の説明



### ②《出前環境教室と組み合わせる》

水やごみ対策に特化した環境講座がある「出前環境教室」と「子ども環境リーダー認定事業の宿題(実践チェックシート)部分のみ」の組み合わせができます。出前環境教室の実施方法や所要時間の都合上お受けできない場合もありますが、できるだけご希望に合わせて調整いたしますので、事前にご相談ください。

流れは以下のとおりです。

- ◇出前環境教室
- ◇宿題(実践チェックシート)の書き方等の説明



徳島市ホームページ  
出前環境教室

Q4

実践チェックシートの計算が合っているかは誰が確認しますか？

A4

徳島市が確認します。計算が間違っている箇所は、朱書きで訂正させていただきます。認定証と記念品をお贈りする際に実践チェックシートも返却いたしますので、計算が合っていたか確認いただけます。

Q5

家庭でデコ活アクションに取り組むことが難しい児童はどうしたらいいですか？

A5

オリジナル対策を学校で取り組めるものに設定したり、デコ活アクションの内容を読み替えたりすることで、児童がデコ活アクションに参加できるよう呼びかけをお願いいたします。

①学校で取り組めるオリジナル対策を設定する

例： ごみの分別をしっかりとる

②趣旨をそのままに学校でもできる対策に読み替える

例： こまめに電気を消す

→移動教室、トイレ等の電気を消し忘れないようにする

体や頭を洗っているときに水を出しっぱなしにしない

→手洗い中は水を止める、歯磨きのときはコップにためた水で口をすすぐ

Q6

子ども環境リーダーの認定までに申込者がすべきことの一覧がほしいです。

A6

以下のとおりです。

なお、同内容は実施要領にまとめて申込者へお渡ししています。

◇申込

- ・ 「子ども環境リーダー認定事業申込書」の提出

◇事前打ち合わせ(省略可)

- ・ 環境講座で使用する学習教材・パワーポイントの確認、カスタマイズの相談
- ・ 実践チェックシートに取り組む期間(1～2週間)決め
- ・ PC の接続確認

◇環境講座

- ・ 会場、モニターの準備
- ・ グループ分け(3～5人程度)

◇宿題(実践チェックシート)

- ・ デコ活アクション実践期間中における児童のフォローアップ
- ・ 実践チェックシートの回収
- ・ 児童の名簿、実践チェックシートの提出

◇認定

- ・ 認定証、記念品、実践チェックシートの配布・返却
- ・ 実施報告書の提出(任意)

お申込みを  
お待ちしております！

